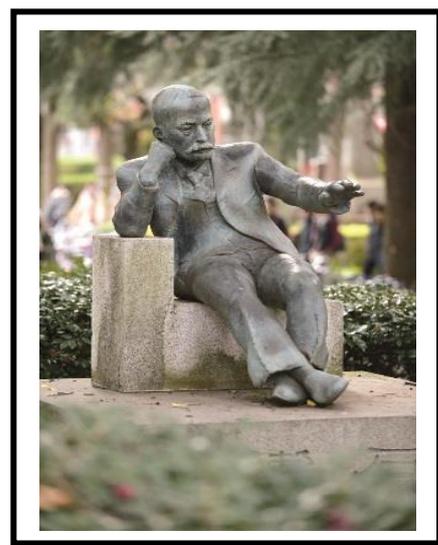


令和3年度

高校生のための

熊大 ワクワク

事業の記録



## 目 次

1. はじめに	.....	1
2. 高校生のための熊大ワクワク連続講義		
1)開講一覧	.....	3
2)募集案内	.....	4
3)実施状況	.....	14
4)アンケート	.....	16
3. ワクワク研究室訪問		
1)実施要領	.....	23
4. 令和3年度高大連携推進関係主要行事一覧	.....	25

## 1. はじめに

熊本大学では、高校生の皆さんが本学教員による授業や研究室訪問を通して、学問や研究に直接触れ、大学進学や将来の進路に役立ててもらふ事を目的とした高大連携推進プロジェクトを平成24年度に開始しました。本年度（令和3年度）はちょうど10年目の節目に当たるわけですが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、「高校生のための熊大ワクワク連続講義」は縮小して実施し、「ワクワク研究室訪問」は受付を停止しました。非常に残念でありませんが、オンラインを活用した新しい試みも実施いたしました。本年度の活動を簡単に振り返りたいと思います。

「ワクワク連続講義」のサテライト講義は、天草、鹿本、人吉、荒尾・玉名地域でオンラインによる実施となりましたが、659名と多くの方々に参加いただきました。また、熊本県の感染者数が減少した時期でしたので、感染対策を徹底した上で、大津高校では対面による方法で実施することができました。本年度はじめてオンラインで実施しました。事前準備の段階から高校の先生・職員の方には大変ご協力頂きました。あらためてお礼申し上げます。この取り組みは、参加された高校生からも好評をいただいておりますので、引き続き感染状況に対応した開催方法で実施していきたいと考えています。

「ワクワク研究室訪問（漱石・寅彦プロジェクト）」につきましては、本年度も残念ながら受付を停止しましたが、これまでに参加された高校生や高校の先生からも有意義だった、実施してほしいとの意見をいただいております。高校生に熊大の研究の現場を体験してもらうべく、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら「ワクワク研究室訪問」の再開について検討したいと考えています。

高校において課題研究の比重が大きくなってきているとお聞きしています。本事業に参加された高校生の皆さんが、自分から課題を見つけ、より深く勉強したい、研究したいと思う対象を見つけるきっかけになれば幸いです。

2022年3月

入試・高大連携担当副学長 市川聡夫

## **2. 高校生のための 熊大ワクワク連続講義**

# 高校生のための熊大 ワクワク連続講義

令和3年度 開催予定一覧

《受講対象》高校生及び高校教諭等

地域	開催日	授業時間	講師名	専門領域	会場	コマ数	
八代	6月12日(土)	[1限]10:30-12:00			やつしろ ハーモニーホール	2	
		[2限]12:00-14:00					
<b>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</b>							
水俣	7月10日(土)	[1限]9:00-10:00			県立水俣高等学校	2	
		[2限]10:45-12:15					
天草	7月17日(土) 対面は中止 オンラインによる実施	[1限]9:30-10:50	シムズ ランダー プライアント	人文社会学	県立天草高等学校	2	
		[2限]11:10-12:30	菰原 義弘	医学(病理学・がん)			
夏季 プログラム	8月1日(日)	[1限]10:25-11:55			本学	合計6コマ (2教室× 3コマ)	
		<b>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</b>					
		[2限]12:55-14:25					
		[3限]14:40-16:10					
<b>以下の日程は、今後の状況によっては中止になる場合があります。</b>							
鹿本	8月28日(土)	[1限]9:00-10:30	日高 利泰	メディア史	県立鹿本高等学校	2	
		[2限]10:45-12:15	伊賀崎 伴彦	医用福祉工学			
人吉	9月18日(土)	同時2コマ開催	藤中 隆久	心理学	県立人吉高等学校	2	
		13:30-15:00	大平 慎一	分析化学			
荒尾玉名	9月25日(土)	[1限]9:00-10:30	米田 哲也	脳物理学・MRI	玉名市民会館	2	
		[2限]10:50-12:20	大野 正久	経済学			
大津	10月23日(土)	同時2コマ開催	小池ウルスラヘレナ	日本近代史	県立大津高等学校	2	
		13:30-15:00	島田 久仁子	母性・助産			

※荒尾・玉名地域については、参加募集は開催1か月前をめどに本学ホームページにて告知・募集を行います。また、該当地区の高等学校へチラシを郵送する予定です。参加希望の方は高等学校の先生を通して申込をお願いします。

※ 申込者多数が定員を上回る場合は高大連携推進室にて調整を行うことがあります。

**【申込・問合せ】**  
 熊本大学高大連携推進室  
 tel : 096-342-2712  
 e-mail: gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

# 高校生のための熊大

## ワクワク連続講義

### 天草高校

みなさんの学校で熊本大学を代表する研究者が講義をします！

＝令和3年度サテライトプログラム受講生募集案内＝

**7月17日(土)** 《開催場所》 熊本県立天草高等学校  
(※Zoomによる遠隔講義)

時限 (開講時間)	講義タイトル 担当講師・所属部局
1限目9:30～10:50	Music and Culture: Hip-hop Music
	シムス* ランダー* フライアント 大学教育統括管理運営機構 講師
2限目11:10～12:30	顕微鏡で「病気」を見(診)てみよう
	菰原 義弘 医学部医学科 教授

高校の先生方へ: 所定の様式により進路指導室でお取りまとめのうえ、7月5日(月)までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

熊本大学高大連携推進室 tel: 096-342-2712 e-mail: gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

7月17日（土） 9:30-10:50

泓スランダー-ブライアント 大学教育統括管理運営機構 講師

テーマ：Music and Culture: Hip-hop Music

**内 容**：ヒップホップは近年急速に市民権を獲得し、メジャーな音楽ジャンルの一つとして台頭している。BTSからブルーノ・マーズに至るまで、有名「ポップ」歌手たちが自らの音楽にヒップホップの要素を取り入れるようになった。ヒップホップの起源はどこにあるのか？当初はマイナーなジャンルに過ぎなかったヒップホップがどのようにして世界中を席卷するに至ったのか？本講義ではこれらの問いに対する答えを探るとともに、ヒップホップ音楽が世界の文化に与えた影響について検証する。 ※本講義は平易な英語で実施します。

**講師紹介**：アメリカ・アリゾナ州出身。2008年に来日し、以来熊本県在住。専門分野は人類学と教育技術。九州各地で音楽活動を行った経験を活かし、熊本大学で音楽と文化に関する授業を担当している。また、グローバルリーダーコース（GLC）の運営・教育にも携わっている。

**関連教科・キーワード**：音楽、文化、ヒップホップ、グローバル化

2

7月17日（土） 11:10-12:30

菰原 義弘 医学部医学科 教授

テーマ：顕微鏡で「病気」を見（診）てみよう

**内 容**：私たちは生きていくうえでいろいろな病気になります。「風邪」も軽い病気のひとつです。重い病気の例としては「がん」があります。日本では2人に一人が生涯に一度は「がん」に罹患するといわれています。「がん」とはどのような病気でしょうか。顕微鏡で実際のがんという病気をのぞいてみるといろいろなことがわかります。講義では、がんなどの病気のミクロの世界を紹介します。

**講師紹介**：福岡県（の田舎）出身。熊本大学を卒業して、病理医という職業の医者になりました。天草地方も含めていろいろな病院の病理検査を担当しながら、がんの研究を行っています。

参考資料：2021年6月5日のくまにちあれんじ（6-7ページ）

**関連教科・キーワード**：保健 がん 顕微鏡

# 高校生のための熊大

## ワクワク連続講義

### 鹿本高校

みなさんの学校で熊本大学を代表とする研究者が講義をします！

＝令和3年度サテライトプログラム受講生募集案内＝

**8月28日(土)** 《開催場所》 熊本県立鹿本高等学校

時限 (開講時間)	講義タイトル 担当講師・所属部局
1 限目:9:00～10:30	なぜわれわれはマンガを読めるのか～表現の仕組みとその歴史～
	日高 利泰 文学部 准教授
2 限目:10:45～12:15	ヘルス・モニタ・チェア 一座るだけで心拍と呼吸を計るー
	伊賀崎 伴彦 工学部 准教授

高校の先生方へ: 所定の様式により進路指導室でお取りまとめのうえ、8月18日(水)までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

熊本大学高大連携推進室 tel:096-342-2712 e-mail: gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

8月28日(土) 9:00-10:30

日高 利泰 文学部 准教授

テーマ：なぜわれわれはマンガを読めるのか～表現の仕組みとその歴史～

**内 容**：「マンガを読むことができますか？」と聞かれたときに、多くの人は「当たり前じゃん、読めるに決まってるよ」と答えるか、あるいは質問の意味がよくわからないという反応を示すでしょう。では重ねて「なぜ読めるのですか？」と尋ねてみます。実はこの問いはあまりよい問いではありません（問いが明確でないのが、ここを出発地点としてわれわれが普段何気なく読んでいるマンガについて深く考えるきっかけとしたいと思います。

**講師紹介**：1987年、鹿児島県生まれ。京都大学文学部卒、同大学院人間・環境学研究科博士課程指導認定退学。2021年4月から熊本大学文学コミュニケーション情報学科現代文化資源学コースでマンガ文化について教えています。専門はメディア史、教育史で特に戦後の少女マンガの歴史について研究しています。

**関連教科・キーワード**：国語、英語、社会、美術

2

8月28日(土) 10:45-12:15

伊賀崎 伴彦 工学部 准教授

テーマ：ヘルス・モニタ・チェア 一座るだけで心拍と呼吸を計る

**内 容**：未曾有の「コロナ禍」により、ストレスフルな毎日を過ごしていることとされています。どうしても新型コロナウイルス感染症の話題ばかりになりがちですが、これまでの怪我や病気がなくなったわけではありません。

したがって、これまで以上に日常の健康管理が重要になってきます。この講義では、そのひとつのアプローチとして、座るだけで心拍と呼吸を計る「ヘルス・モニタ・チェア」実現に向けた基盤技術を紹介します。

**講師紹介**：中学生から高校生にかけてプログラムを組むことに興味を持ち、それに関連することをもっと勉強したくて熊本大学の電気情報工学科（現在の情報電気工学科）に入学しました。大学4年生のとき、ある先生と出会い、プログラムで医療・福祉の分野に貢献したいと思いました。それ以来28年間、その思いを持ち続け、現在に至っています。

**関連教科・キーワード**：数学、情報、物理、生物。

# 高校生のための熊大

## ワクワク連続講義

### 人吉高校

みなさんの学校で熊本大学を代表する研究者が講義をします！

＝令和3年度サテライトプログラム受講生募集案内＝

**9月18日(土)** 《開催場所》熊本県立人吉高等学校

時限 (開講時間)	講義タイトル 担当講師・所属部局
13:30～15:00	教育心理学入門
	藤中 隆久 教育学部 教授
	化学物質をはかる～はかつてなんぼの分析化学～
	大平 慎一 理学部 教授

高校の先生方へ：所定の様式により進路指導室でお取りまとめのうえ、9月8日(水)までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

熊本大学高大連携推進室 tel: 096-342-2712 e-mail: gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

9月18日(土) 13:30-15:00

藤中 隆久 教育学部 教授

テーマ：教育心理学入門

**内 容**：教員免許を習得するためには教育心理学が必修科目となっています。なぜ、教員になるためには教育心理学を学んでおく必要があるのでしょうか。その疑問を中心に、教育心理学の内容について、心理学と教育心理学の関係について、高校生の皆さんと考えていきたいです。教育学部を志望しないが、心理学に興味がある人も是非来てください。

**講師紹介**：専門は臨床心理学で、その中でもバウムテスト(木の絵を描いてもらって、描き手の人格を予測するテスト)が特に専門です。不登校や引きこもりのカウンセリングも長くやってきました。全く関係ないのですが、熊本大学ボクシング部の顧問もしています。

**関連教科・キーワード**：英語 数学(確率、統計)

2

9月18日(土) 13:30-15:00

大平 慎一 理学部 教授

テーマ：化学物質をはかる～はかってなんぼの分析化学～

**内 容**：私たちの身の周りのあらゆるものは、自分自身の体も含めて化学物質でできています。化学物質をはかることで環境や体の今の状態を把握することができます。分析化学は、新たな化学計測の原理・技術の発案・実践、溶液内での化学物質の状態を科学的に研究する学問です。みなさんのまわりでも行われている様々な“化学物質をはかる”を例にあげ、分析化学を紹介します。

**講師紹介**：熊本県天草出身。熊本大学理学部で博士(理学)の学位を取得後、アメリカのテキサステック大学、テキサス大学アーリントン校に3年間留学。化学物質の測定原理、測定法を研究しており、開発した手法を大気・土壌・水の環境試料から呼気や尿などの生体試料、超純水や産業用ガス中微量成分の分析に展開している。

**関連教科・キーワード**：化学・物理・生物・地学, イオン, 環境, 医療診断

# 高校生のための熊大

## ワクワク連続講義

### 荒尾・玉名地域

＝令和3年度サテライトプログラム受講生募集案内＝

《開催場所》 荒尾・玉名地域の各高校（予定）

《受講対象》 高校生および高校教諭等

《講義方式》 オンライン（Zoom）による遠隔講義

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル
			担当講師・所属部局
9/25 (土)	1限目 (9:00-10:30)	1	MRI:磁気で見る脳の加齢と君たちの未来
			米田 哲也 医学部保健学科 准教授
	2限目 (10:50-12:20)	2	経済学とはどんな学問?～経済社会問題をゲーム理論で考えてみよう～
			大野 正久 教育学部 准教授

※高校の先生方へ：所定の様式により進路指導室でお取りまとめのうえ、**9月13日（月）**までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込みください。なお、お申し込み後、具体的な実施方法を本担当者からご相談いたします。

【申込・問い合わせ】

熊本大学高大連携推進室 tel:096-342-2712 e-mail: gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

9月25日(土) 1時限 9:00~10:30

米田 哲也 保健学科 准教授

テーマ：MRI:磁気で見える脳の加齢と君たちの未来

**内容**：MRIは磁気を用いて、人体や様々な物体の断層面を画像化する装置です。脳は特にMRIが最も得意とする部位で、加齢に伴うほんのわずかな変化も捉えることが可能です。今回は脳の加齢をターゲットに、最新のMRI研究を通して認知症やその原因を、最新の脳科学を元に解説します。脳の加齢は認知症という形で社会に影響を与え、また君たち若い人たちの未来に関わる大切な課題ですので、一緒に考えてゆきましょう。

**講師紹介**：熊本大学理学部物理学科で量子論を研究しました。大学院を卒業後、熊本大学医学部（医療技術短期大学部・現保健学科）に就職し、物理学と一見全く無縁の医学に物理学を応用する研究を始めました。物理と医学という異文化の中で大変な苦労もありましたが、異文化同士の融合による新しい技術が臨床に役立てられるなど、多くの喜びもあります。

**関連教科・キーワード**：物理学、生物学、数学、化学、MRI、医学、脳、認知症、加齢

2

9月25日(土) 2時限 10:50~12:20

大野 正久 教育学部 准教授

テーマ：経済学とはどんな学問？～経済社会問題をゲーム理論で考えてみよう～

**内容**：私たちは、様々なところで、「選択」しなければならない状況に直面します。ゲーム理論は、複数の主体の選択行動について考えていく学問です。ゲーム理論の視点から、経済活動を行う主体の様々な選択する行動をどのようにとらえることができるのかをわかりやすく説明します。そして、国際貿易の問題は社会的にどのように評価できるのだろうか等について考えていきます。

**講師紹介**：私は、大学生のときに、様々な経済社会問題について、理論的に考えていくミクロ経済学に興味をもちました。この学問について専門的に学びたいと思いまして、大学院に進学しました。大学院では、財政に関する問題についてミクロ経済学の分析手法を用いた理論的な研究を行いました。その後、環境経済の分野についての理論的な研究も行ってきました。

**関連教科・キーワード**：公民、政治・経済

# 高校生のための熊大 ワクワク連続講義 大津高校

みなさんの学校で熊本大学を代表する研究者が講義をします！

＝令和3年度サテライトプログラム受講生募集案内＝

## 10月23日(土)《開催場所》熊本県立大津高等学校

時限 (開講時間)	講義タイトル 担当講師・所属部局
13:30～15:00	Organized Humanitarianism - The Birth of the Red Cross 「人道主義の組織化 - 赤十字の誕生」
	小池 ウルスラ ヘレナ 大学教育統括管理運営機構 教授
	生命の誕生と助産師～助産師になるために学ぶこと～
	島田 久仁子 医学部保健学科 助教

高校の先生方へ: 所定の様式により進路指導室でお取りまとめのうえ、10月13日(水)までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ】

熊本大学高大連携推進室    tel: 096-342-2712    e-mail: gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

10月23日（土） 13:30-15:00

小池 ウルスラ ヘレナ 大学教育統括管理運営機構 教授

テーマ : Organized Humanitarianism – The Birth of the Red Cross

「人道主義の組織化 – 赤十字の誕生」

**内 容** : Humanitarianism is compassion towards people in need based on the idea that every human being is valuable. Human compassion has always been around, but formally organized humanitarianism started in the second half of the 19th century with the Red Cross as the most prominent example. Let's have a look at the birth of the Red Cross in different parts of the world and understand the internationally accepted fundamental principles of a global relief organization.

(人道主義は、人間愛の立場から人々の福祉を図ろうとする思想態度と定義されています。人間の思いやりというのは、全ての文化において、常に存在していたと思われませんが、正式に組織化された「人道主義活動」は、19世紀後半の赤十字の誕生から始まりました。グローバルに展開していく赤十字の歴史を学びながら、国際的救援組織の長い活動の中から生まれた人道主義の基本原則を理解しましょう。)

**講師紹介** : I was born in Switzerland and graduated from Zurich University in the field of Japanese Studies, especially Japanese modern history. After a scholarship from MEXT for a study abroad program at Tokyo University, I started to teach German at the Tokyo University of Foreign Languages and later at Hiroshima University. I came to Kumamoto University in October 2015. Presently I am a professor at the Kumamoto University Center for International Education where we offer courses taught in English and educational exchange programs to Japanese and international students.

(私はスイス出身で、スイスのチューリッヒ大学で日本学科、特に日本近代史を専攻しました。卒業後は文部科学省の留学生として2年間東京大学に籍を置き、その後、東京外国語大学や広島大学などで、ドイツ語講師として活躍しました。2015年の秋、熊本大学に教授として就任し、英語で授業と交流プログラムを提供する多言語文化総合教育センターの業務を担当しています。)

**関連教科・キーワード** : 赤十字、人道主義、歴史、社会、グローバル

2

10月23日（土） 13:30-15:00

島田 久仁子 医学部保健学科 助教

テーマ : 生命の誕生と助産師～助産師になるために学ぶこと～

**内 容** : 皆さん達が生まれた時、一番近くにいたのが助産師です。助産師は赤ちゃんとお母さん、その家族の幸せのために働く職種ですが、根拠に基づいた実践力が求められます。

今回は助産師になるための講義を体験していただきます。講義では、最初に、助産師の存在について紹介します。次に、出産の一場面を取り上げ、根拠に基づいた実践力を身につけるために必要な「なぜ」という問いをもとに、講義を進めていきます。

**講師紹介** : 熊本大学医学部保健学科看護学専攻で母性看護学や助産学の授業や実習を担当しています。助産師として病院に勤務した経験もあり、生命誕生の瞬間に立ち会い、赤ちゃんを迎えた新たな家族と出会いました。

現在は、お母さんと子ども、そして家族が幸せに過ごせるようなケアについて学生さんと一緒に学習し試行錯誤しながら実践しています。

**関連教科・キーワード** : 赤ちゃん お母さん 家族 看護

# 高校生のための 熊大 ワクワク連続講義

## ～ 令和3年度サテライトプログラム 実施状況 ～

1. 《開催場所》 やつしろハーモニーホール  
 《受講対象》 高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
6/12(土)	1限目 (10:30-12:00)	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止								
	2限目 (13:00-14:30)	2									
(合計)											

2. 《開催場所》 水俣高等学校  
 《受講対象》 高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
7/10(土)	1限目 (9:00-10:30)	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止								
	2限目 (10:45-12:15)	2									
(合計)											

3. 《開催場所》 天草高等学校  
 《受講対象》 高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
7/17(土)	1限目 (9:30-10:50)	1	Music and Culture: Hip-hop Music シムス ランダー-アライアント 大学教育統括管理運営機構 講師	オンラインによる講義	23	18	15	2	1	0	78%
	2限目 (11:10-12:30)	2	顕微鏡で「病気」を見(診)てみよう 菰原 義弘 医学部医学科 教授	オンラインによる講義	58	42	4	26	12	0	72%
(合計)					81	60	19	28	13	0	74%

4. 《開催場所》鹿本高等学校  
《受講対象》高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
8/28(土)	1限目 (9:00-10:30)	1	なぜわれわれはマンガを読めるのか～表現の仕組みとその歴史～	オンラインによる講義	50	48	37	11	0	0	96%
			日高 利泰 文学部 准教授								
	2限目 (10:45-12:15)	2	ヘルス・モニタ・チェア 一座るだけで心拍と呼吸を計るー	オンラインによる講義	45	40	36	4	0	0	89%
			伊賀崎 伴彦 工学部 准教授								
(合計)					95	88	73	15	0	0	93%

5. 《開催場所》人吉高等学校  
《受講対象》高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
9/18(土)	1限目 (同時開催) (13:30-15:00)	1	教育心理学入門	オンラインによる講義	55	46	12	19	15	0	84%
			藤中 隆久 教育学部 教授								
	1限目 (同時開催) (13:30-15:00)	2	化学物質をはかる～はかつてなんぼの分析化学～	オンラインによる講義	18	15	5	5	5	0	83%
			大平 慎一 理学部 教授								
(合計)					73	61	17	24	20	0	84%

6. 《開催場所》荒尾・玉名地域の各高校  
《受講対象》高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
9/25(土)	1限目 (9:00-10:30)	1	MRI:磁気で見える脳の加齢と君たちの未来	オンラインによる講義	260	227	226	1	0	0	87%
			米田 哲也 医学部保健学科 准教授								
	2限目 (10:50-12:20)	2	経済学とはどんな学問?～経済社会問題をゲーム理論で考えてみよう～	オンラインによる講義	261	223	223	0	0	0	85%
			大野 正久 教育学部 准教授								
(合計)					521	450	449	1	0	0	86%

7. 《開催場所》大津高等学校  
《受講対象》高校生および高校教諭等

	時限 (開講時間)	講義No.	講義タイトル	会場	申込人数	出席者数	参加者内訳				参加率
			担当講師・所属部局				1年生	2年生	3年生	他・不明	
10/23(土)	1限目 (同時開催) (13:30-15:00)	1	Organized Humanitarianism - The Birth of the Red Cross 「人道主義の組織化 - 赤十字の誕生」	2年3組教室	32	28	17	11	0	0	88%
			小池 ウルスラ ヘレナ 大学教育統括管理運営機構 教授								
	1限目 (同時開催) (13:30-15:00)	2	生命の誕生と助産師～助産師になるために学ぶこと～	2年2組教室	31	26	17	9	0	0	84%
			島田 久仁子 医学部保健学科 助教								
(合計)					63	54	34	20	0	0	86%

サテライトプログラム	申込人数	参加者数	参加者内訳				参加率
			1年生	2年生	3年生	他・不明	
(総合計)	833	713	592	88	33	0	86%

※他・不明は、学年不明の者

# R3熊大ワクワク連続講義 天草高校 受講者アンケート

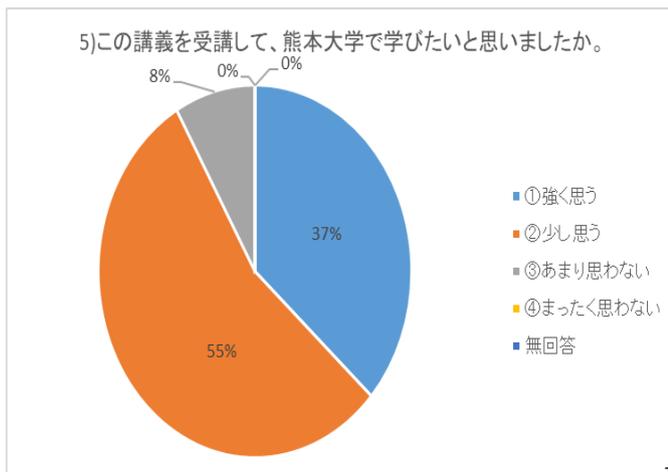
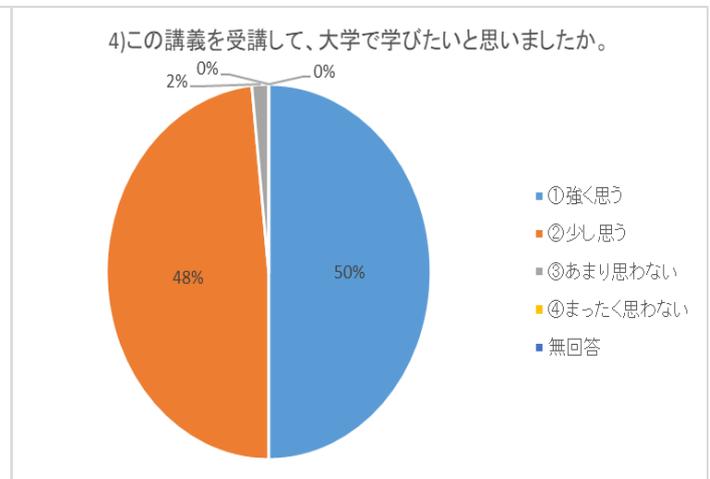
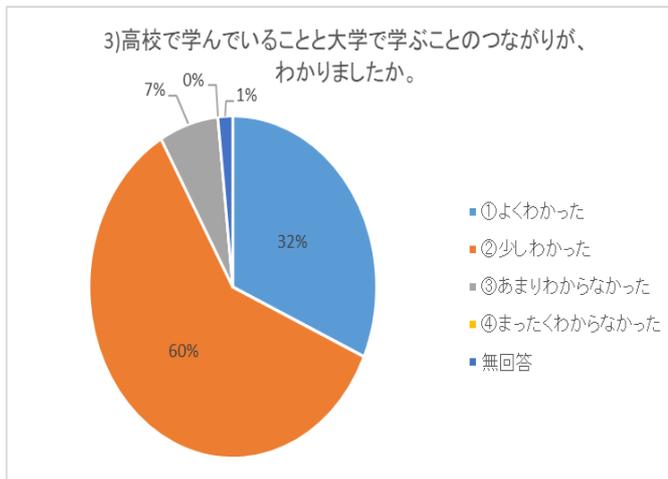
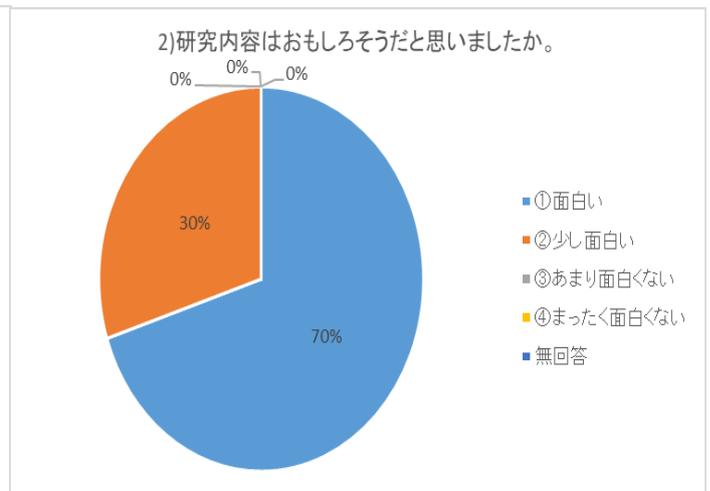
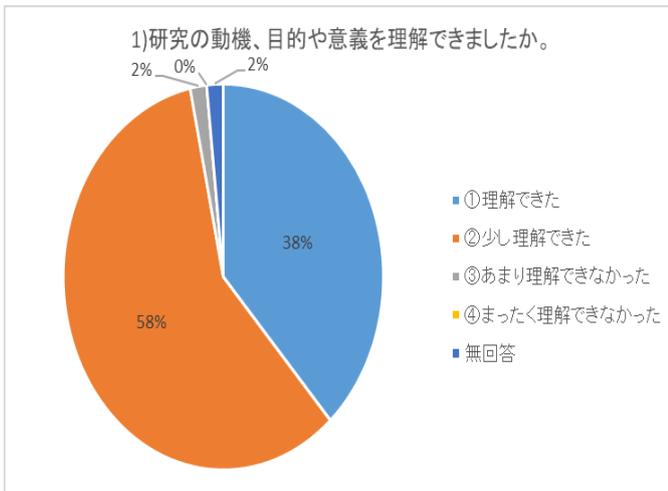
令和3年7月17日(土)

受講者数 **60** 名

アンケート回答数 **60** 名

学年	人数
1年	19
2年	28
3年	13
教員・不明	0
合計	60

性別	人数
男	5
女	55
合計	60



# R3熊大ワクワク連続講義 鹿本高校 受講者アンケート

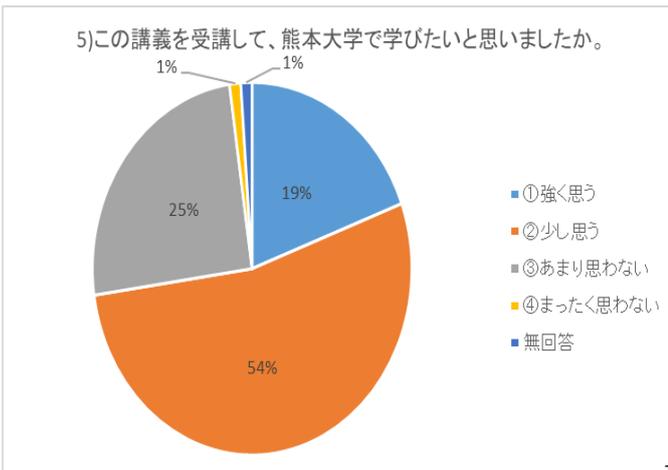
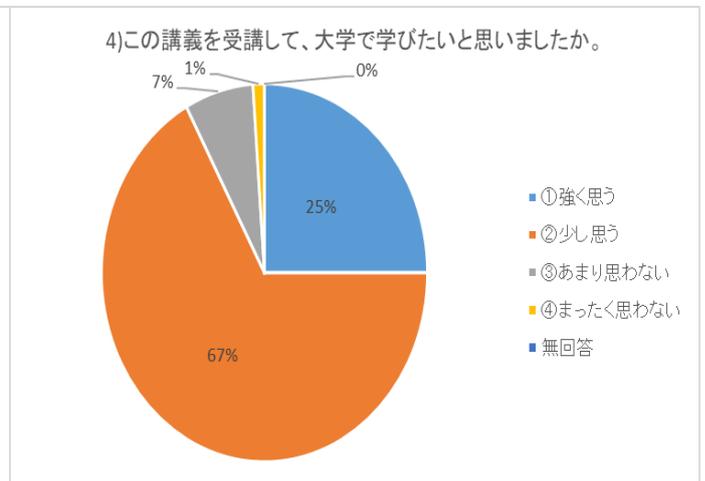
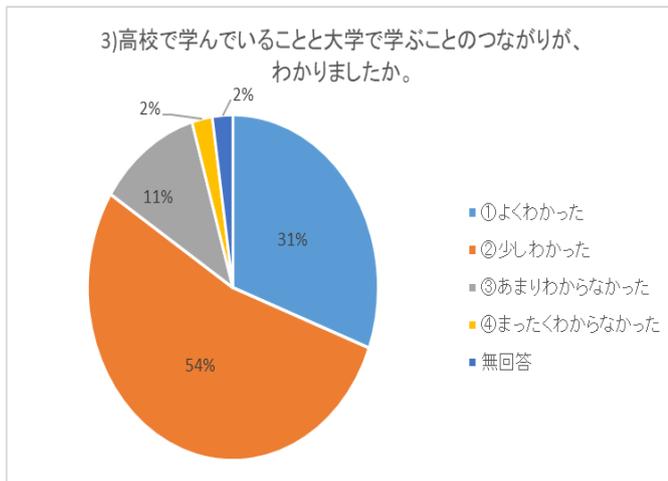
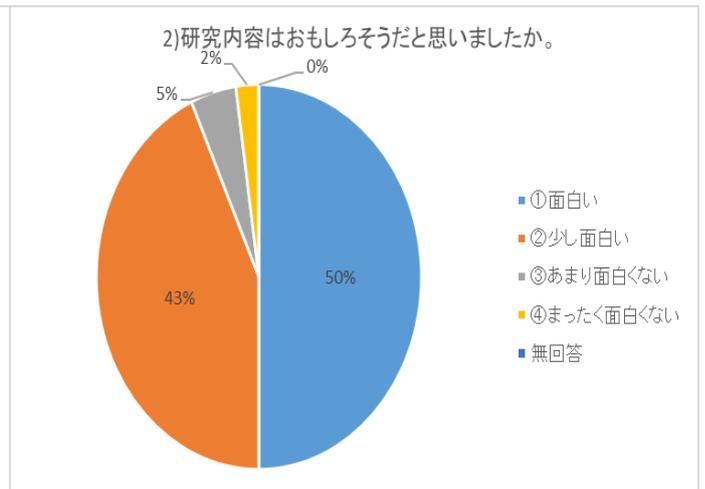
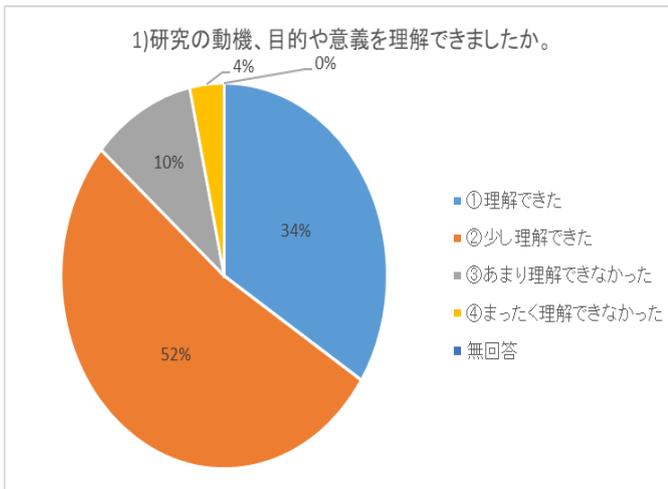
令和3年8月28日(土)

受講者数 **88** 名

アンケート回答数 **88** 名

学年	人数
1年	73
2年	15
3年	0
教員・不明	0
<b>合計</b>	<b>88</b>

性別	人数
男	48
女	40
無回答	0
<b>合計</b>	<b>88</b>



# R3熊大ワクワク連続講義 人吉高校 受講者アンケート

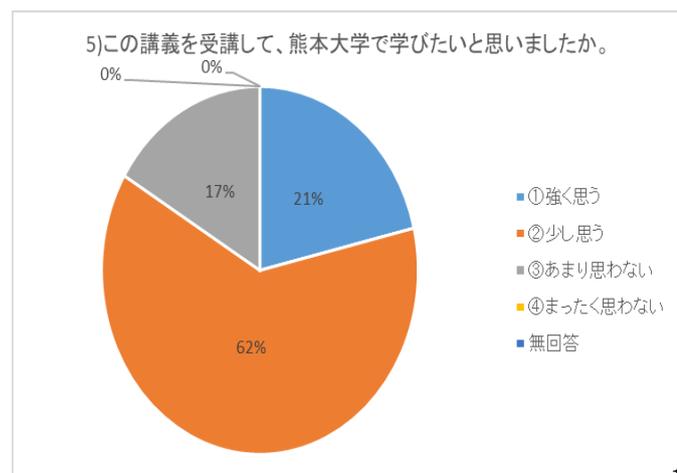
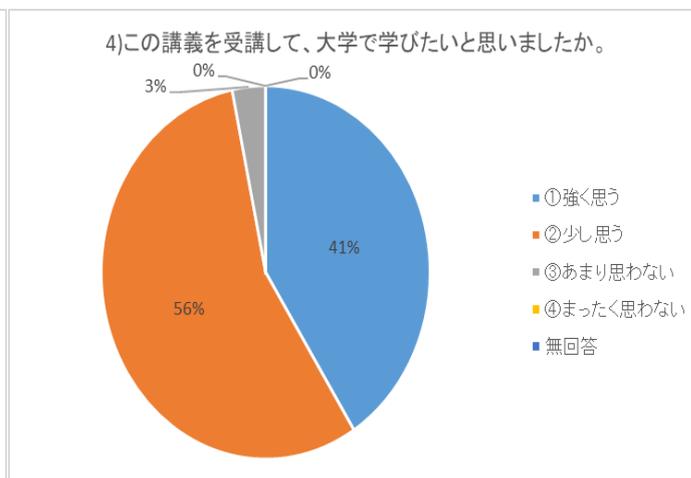
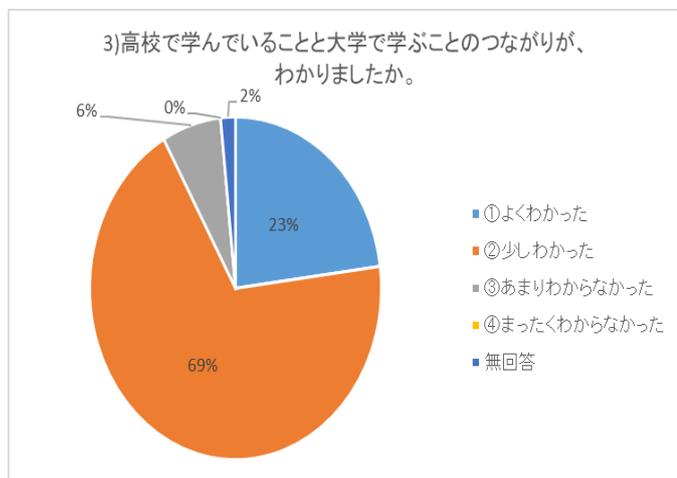
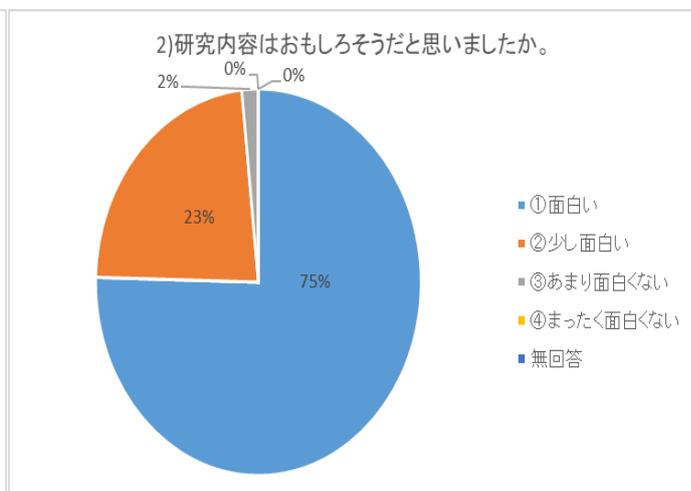
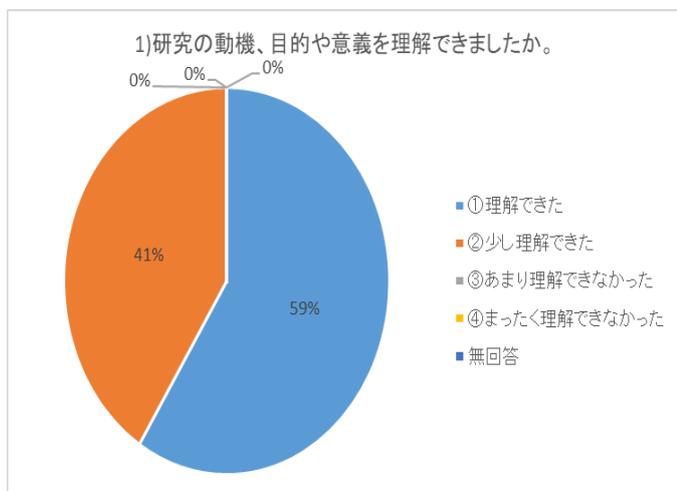
令和3年9月18日(土)

受講者数 61 名

アンケート回答数 61 名

学年	人数
1年	17
2年	24
3年	20
教員・不明	0
合計	61

性別	人数
男	15
女	46
無回答	0
合計	61



# R3熊大ワクワク連続講義 玉名サテライト 受講者アンケート

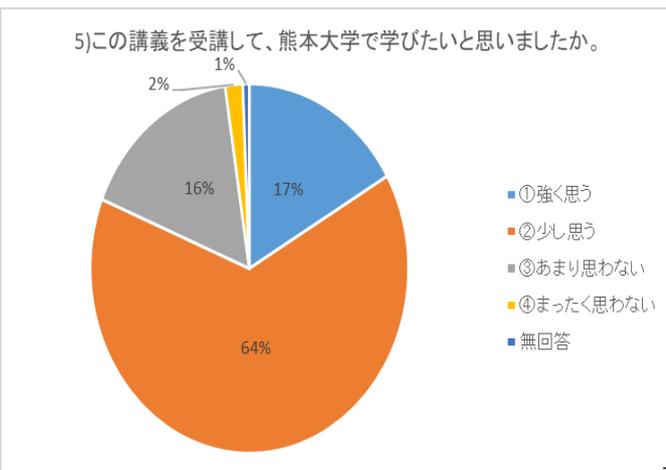
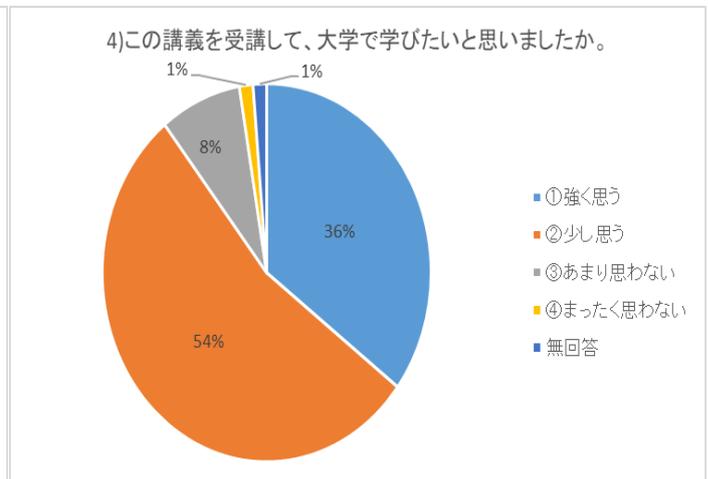
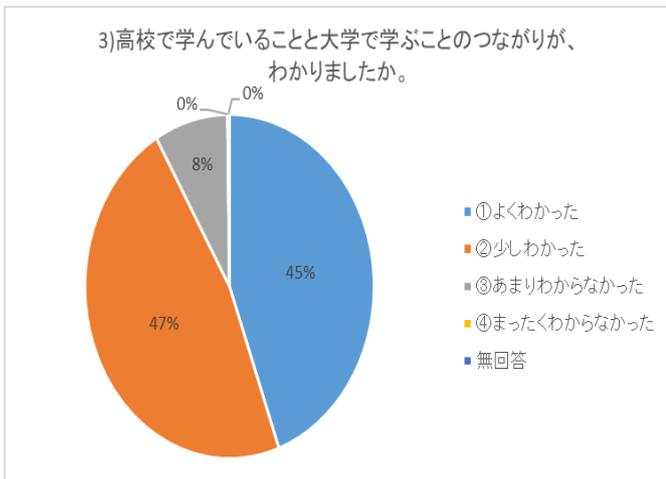
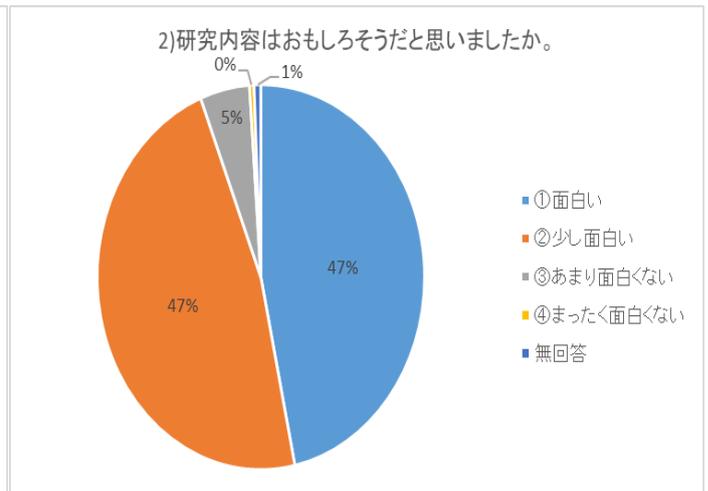
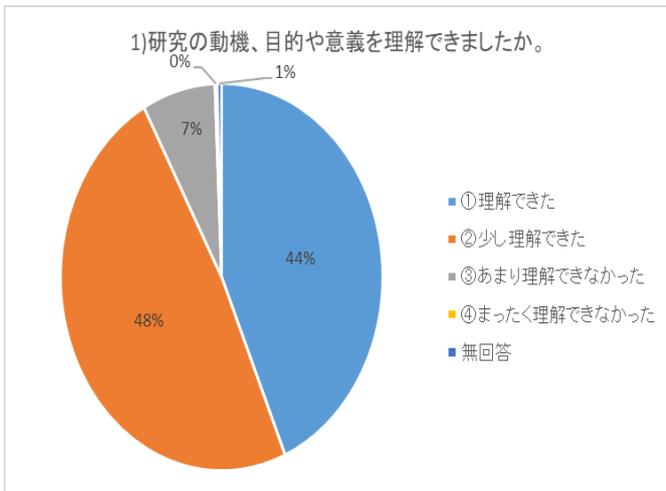
令和3年9月25日(土)

受講者数 450 名

アンケート回答数 450 名

学年	人数
1年	449
2年	1
3年	0
教員・不明	0
合計	450

性別	人数
男	210
女	240
無回答	0
合計	450



# R3熊大ワクワク連続講義 大津高校 受講者アンケート

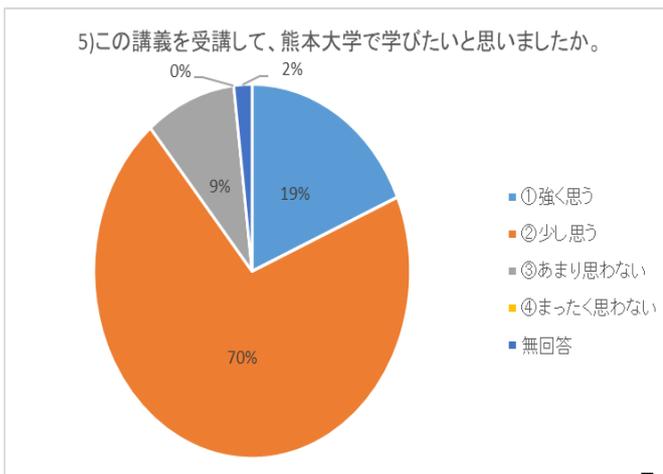
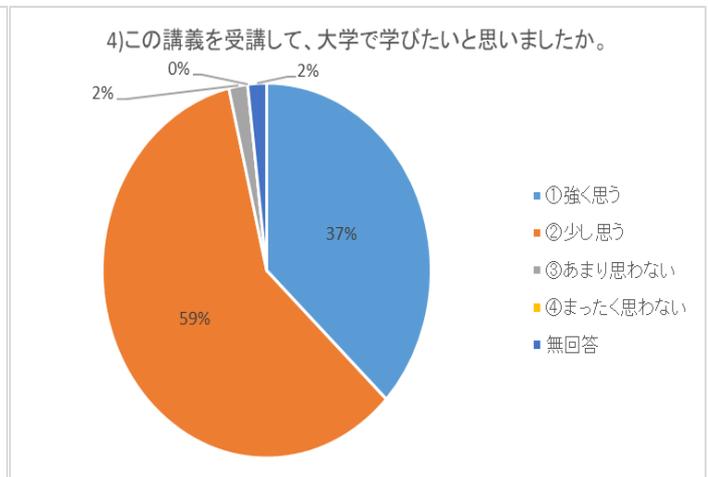
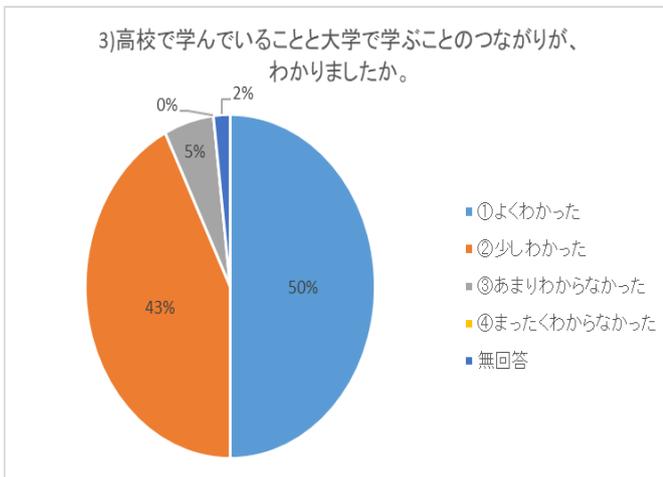
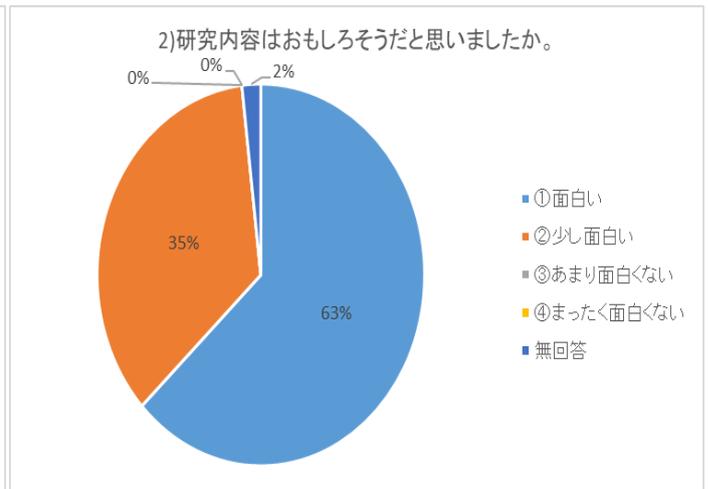
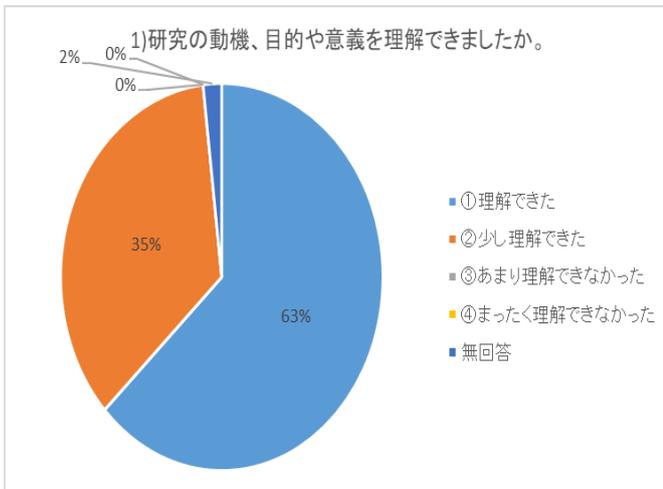
令和3年10月23日(土)

受講者数 54 名

アンケート回答数 54 名

学年	人数
1年	34
2年	20
3年	0
教員・不明	0
合計	54

性別	人数
男	26
女	28
無回答	0
合計	54



# ワクワク連続講義風景

【大津高校】



### **3. ワクワク研究室訪問**

## ワクワク研究室訪問について

令和3年度のワクワク研究室訪問は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、昨年度から受付を停止しました。

### 【ワクワク研究室訪問実施要領】

#### 1. 目的

高い学習意欲を持つ高校生が、興味・関心を持つ学問分野への理解を一層深めるとともに、創造性や才能を伸ばすことができるように、本学の研究室を訪問し、高度な教育・研究に触れる機会を提供する。

#### 2. 趣旨

- (1) 高校生が、興味のある研究を行っている研究室を訪問し、研究内容について説明を聞いて、知的刺激を受ける。
- (2) 高校生が部活等で行っている研究について、テーマと関係がある研究室を訪問し、本学の教員に指導・助言を求める。

#### 3. 実施方法

- 1) 高校生は、別紙申込用紙に希望する学部名(分野)、教員名(わからなければ空欄)、訪問の目的、訪問を希望する時期等を記載し、所属高校を通じて熊本大学高大連携推進室以下「高大連携推進室」という。)に申し込む。
- 2) 高大連携推進室は、高校生が希望する研究室(教員)について、各学部の高大連携推進委員会委員等を通じて探し、該当する研究室に受諾の可否を照会する。
- 3) 研究室が高校生の訪問を受諾する場合、高大連携推進室は高校に回答するとともに、訪問時期の調整を行う。
- 4) 研究室訪問は、基本的に1～3名、月1回、1時間程度とする。高校生が2回目以降の訪問を希望し、教員が受諾する場合、その時期や回数等は教員の判断するところとする。受諾の可否について、教員は高大連携推進室に連絡する。なお、高校生は、2回目以降もその都度、別紙申込書を高大連携推進室に提出する。
- 5) 高校生に研究室での実験を許可する場合は、実験を開始する前に高校生に保険に加入してもらうので、教員は高大連携推進室に連絡する。実験の費用については、教員と高校との話し合いによって決める。
- 6) 高校生は、研究室訪問後毎回2週間以内にレポートを高大連携推進室に提出する。
- 7) 高校生を積極的に受け入れたい研究室においては、URL等で研究の内容を公開し、高大連携推進室に連絡する。

## **4. 令和3年度高大連携推進 関係主要行事一覧**

令和3年度高大連携推進プロジェクト関係主要行事一覧

月	日	曜日	実 施 行 事	備 考
R3				
4			「ワクワク研究室訪問」受付停止	
5	26	水	第1回高大連携推進委員会	全学委員会
7	9	金	第2回高大連携推進委員会（書面会議 7/9～7/14）	全学委員会
7	17	土	「高校生のための熊大ワクワク連続講義」 オンラインによる実施 天草高校	2コマ
8	28	土	「高校生のための熊大ワクワク連続講義」 オンラインによる実施 鹿本高校	2コマ
9	18	土	「高校生のための熊大ワクワク連続講義」 オンラインによる実施 人吉高校	2コマ
9	25	土	「高校生のための熊大ワクワク連続講義」 オンラインによる実施 玉名高校 専修大学玉名高校	2コマ
10	23	土	「高校生のための熊大ワクワク連続講義」 大津 高校	2コマ
R4				
2	8	火	企画専門委員会(Zoom会議)	副校長及び教頭先生とのWG
3	23	水	第3回高大連携推進委員会（書面会議 3/23～3/28）	全学委員会

令和3年度  
高校生のための熊大ワクワク事業の記録

令和4年3月

熊本大学高大連携推進室

電話 096-342-2712